

## IKED

### 知識経済及び事業発展のための国際組織

IKED は、知識経済に発生する問題に焦点を合わせた独立した国際非営利組織です。本組織は、知識経済の主要な担い手である政府、産業界、学会及び市民社会をつなぐために力を注ぎ、国際的なネットワーク及び方針作成のフォーラムを手伝い、方針が実行されるようプロジェクトを指導、提案しています。

IKED は、デンマーク、フィンランド、アイスランド、ノルウェー及びスウェーデンからなる北欧に本拠地を置いています。これら 5 カ国は、情報及び伝達技術、科学研究及び広範囲にわたる教育に対する投資と利用において、世界の先進国として評価されています。これらの国は、ハイテク産業及び事業サービスから天然資源をベースにした生産まで多岐にわたる活動で力を発揮しています。他方では、5 カ国は常に調整と再建に迫られています。本組織は、北欧各国の様々な公共及び民間団体と同様に、北欧閣僚会議とも緊密な協力関係にあります。

同時に、IKED は、数多くの最先進国及び開発途上国と作業することで、グローバルな交換と学習プロセスに携わっています。その目的は、一つのモデルを他のモデルに移行させることではなく、相互利益のための方針の企画及び施行を互いに学習するよう促すことにあります。公共及び民間の両領域を包括する IKED のネットワークは、知識の開発とより有効な利用を支援するために、IKED が世界中で熱心に取り組み、広めている幅広い経験と指導の基盤を提供しています。

IKED は、情報及び伝達技術 (ICT)、急激に変化する技術革新のプロセス、及び活発な事業発展と事業家に要求される条件を含む、新テクノロジーの推進力と結果に取り組んでいます。同時に、IKED は、組織変更、衛生及び福利にも熱心に取り組んでいます。IKED は、重要な問題に対等関係のポリシーで対処しながら、知識経済の向上に関連した幅広い経済及び社会の効果を探求する場です。

知識経済の問題に関する活発な交換と国際協力へのコミットメントのもとに、IKED は国際団体と同様に、公的機関、民間部門の協会及び研究機関と緊密な共同作業を行っています。IKED は、グローバルなネットワーク及び提携パートナーとの共同体を確立しています。

共同体には、北欧地域以外では、オーストラリア、ブラジル、チリ、中国、エストニア、フランス、ドイツ、インド、イタリア、日本、韓国、クウェート、ラトビア、リトアニア、マレーシア、ポーランド、ロシア、スロベニア、スペイン、タイ、トルコ、アメリカ及びベトナムが加盟しています。